

(H29検証用)日出町総合戦略KPI一覧表

※=上段:単年度、下段:累計

基本目標	数値目標・ 具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			目標値	平成29年度
				目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度		
1 産業振興により賑わいと活力をつくる	1 町内事業所数(カ所) (H24・H26・H28経済センサス)		982	1,000	1,018	18	1,000	1,018	18	1,000	993	▲ 7	1,000カ所	基準値のH24経済センサス民営事業所数を修正、以降は経済センサスの調査結果に基づく数値。なお、今後、戦略終了年度までに基幹統計による数値把握が見込めないことから、本数値目標については、一旦完了(目標未達成)とし、最終総括(業種別動向等)は、計画最終年度に行うこととする。
	2 町内事業所の従業者数(人) (H24・H26・H28経済センサス)		9,801	10,000	9,234	▲ 766	10,000	9,234	▲ 766	10,000	8,863	▲ 1,137	10,000人	
①町内事業所・就労者への支援	(1)事業により支援した町内事業所数(カ所) ※		—	6	39	33	6	35	29	6	36	30	累計30カ所	かれいキャンペーン・ちりめん&しらすキャンペーン・ひじかレーラリー事業を通じて参加事業所を支援(重複参加を除く事業所の合計:34)+企業誘致実績(増設2社)計36
	(2)事業により支援した就労者数(人) ※		—	43	49	6	14	23	9	14	52	38		
②企業誘致の促進と包括的な創業支援	(3)企業誘致及び創業件数(件) ※		—	3	3	0	3	9	6	3	5	2	累計15件	企業誘致実績:1社(新設) 創業実績:4人 計5
	(4)事業により支援した新規就業者数(人) ※		—	2	2	0	2	4	2	2	5	3		
③第1次産業の活性化	(5)経営安定化に向けた取組数(件) ※		—	2	2	0	2	4	2	2	1	▲ 1	累計10件	新規就農者に対して支援を実施(経営計画の作成支援・圃場の斡旋仲介等) 企業参入1社(㈱アグラウンド(水耕小ねぎ))
	(6)観光入込客数(千人)		1,070	1,141	1,154	13	1,230	1,116	▲ 114	1,300	1,130	▲ 170		
④観光産業の振興による交流人口の増加	(7)観光消費額(百万円)		6,075	6,360	6,436	76	6,860	6,144	▲ 716	7,266	6,342	▲ 924	8,400百万円	理由については入込客数に同じ。 前年比198百万円増

(H29検証用)日出町総合戦略KPI一覧表

※=上段:単年度、下段:累計

基本目標	数値目標・ 具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			目標値	平成29年度
				目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度		
2 新しい人の流れをつくり、定住を促進する	1 転入超過数(人)	-3	58	▲ 9	▲ 67	70	114	44	70	75	5	70人	(目標値70人は、人口ビジョンで掲げた目標を最終年次までの単年平均したもの) 移住施策(空き家バンク、奨励補助金等)を継続して展開。前年と同程度の転入者数を確保した。	
				▲ 9	▲ 67	128	105	▲ 23	198	180	▲ 18			
	2 生産年齢人口割合(%)	57.7	57.8	56.9	▲ 0.9	57.3	56.5	▲ 0.8	56.8	56.1	▲ 0.7	55.7%以上	「大分県人口推計【年報】H29.10.1」。詳細は次のとおり(括弧内は前年数値) 年少人口14.0%(14.0%)、生産年齢人口56.1%(56.5%)、 老年人口29.7%(29.2%) (※不詳0.2%(0.3%))	
①移住・定住の促進	(1)当該事業を通じた移住者数(人) ※	-	10	11	1	10	26	16	10	26	16	累計50人	①移住者居住支援事業補助金 11組 19人 ②移住促進・空き家利活用奨励補助金 4組 6人 ③辺地等定住奨励補助金 1組 1人 合計(①+②+③) 16組 26人	
			10	11	1	20	37	17	30	63	33			
②産業振興と連動した人口増加の推進	(2)支援した町内事業所数(カ所)(再掲) ※	-	6	39	33	6	35	29	6	36	30	累計30カ所	基本目標①の再掲	
			6	39	33	12	74	62	18	110	92			
	(3)支援した就労者数(人)(再掲) ※	-	43	49	6	14	23	9	14	52	38	累計100人	基本目標①の再掲	
			43	49	6	57	72	15	71	124	53			
③定住環境の向上	(4)新築住宅数(件) ※	123	120	115	▲ 5	125	121	▲ 4	130	114	▲ 16	累計650件	大規模な宅地開発がなく、ミニ開発が多く、新築等奨励補助金の終了、中古住宅の流通の増加などの原因により新築棟数は微減。(H29:全棟114棟、居宅106棟、集合住宅8棟) (○南端:居1 ○豊岡:居21・集2 ○日出:居20 ○藤原:居24・集1 ○川崎:居23・集4 ○大神:居17)	
			120	115	▲ 5	245	236	▲ 9	375	350	▲ 25			
	(5)開発申請に係る住宅区画数(区画) ※	19	21	24	3	24	32	8	25	21	▲ 4	累計125区画	民間宅地開発(豊岡地区 ミニ開発10区画、11区画)	
21			24	3	45	56	11	70	77	7				

(H29検証用)日出町総合戦略KPI一覧表

※=上段:単年度、下段:累計

基本目標	数値目標・ 具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			目標値	平成29年度
				目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度		
3 結婚・出産・子育て・教育を支援する	1 合計特殊出生率		1.55	1.60	1.60	0.00	1.65	1.63	▲ 0.02	1.70	1.62	▲ 0.08	1.80	基準値からは上昇しているが、目標には達成していない。なお、算定対象となる女性数及び出生数に大きな変動はない。
	2 地域の子育て環境や支援に対して満足している人の割合(%)		70.2	アンケート実施後に検証する。									75%	
①若い世代の経済的安定	(1)当該事業を通じた就職・復職・起業等(人) ※		-	9	9	0	11	7	▲ 4	10	3	▲ 7	累計50人	(該当する事業のうち、40代までの実績をカウント) 雇用規模拡大に対する支援事業(1社・1人) 創業支援事業(2人)
				9	9	0	20	16	▲ 4	30	19	▲ 11		
②出会い・結婚の支援と出産・子育ての負担軽減	(2)子育て支援サービスの情報を得やすいと感じていない人の割合(%)		32.2	アンケート実施後に検証する。									20%	
		(3)仕事と家庭生活の両立が出来ていると感じていない人の割合(%)	31.3	アンケート実施後に検証する。									25%	
③知・徳・体のバランスのとれた子どもを育む教育の推進	(4)大分県学力定着状況調査正答率60%未満割合(%)		29.1	24.0	26.6	▲ 2.6	24.0	30.6	▲ 6.6	23.0	35.0	▲ 12.0	22%以下	小学校5年生では、一部の教科で達成。中学校2年生では、実施全教科で目標値を達成することができなかった。 習熟度に応じた個別の支援や手立てを具体的に講じるとともに、放課後の補充学習等にも取り組む。
	(5)低体力層(D、E層)割合(%)		26.7	15.0	14.8	0.2	15.0	16.0	▲ 1.0	14.0	18.4	▲ 4.4	13%以下	平成29年度体力・運動能力等調査結果では、小学校男子19.9%、女子19.4%、中学校男子22.1%、女子12.4%であった。 平成30年度は、低体力層への支援や運動への愛好度を高めるための授業研実施や、調査結果を踏まえ各校の体力向上プランの改善を図る。

(H29検証用)日出町総合戦略KPI一覧表

※=上段:単年度、下段:累計

基本目標	数値目標・		基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			目標値	平成29年度
	具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)		目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度		
4 安心・健康・快適に暮らせ、時代に合ったまちをつくる	1 定住人口(人)		28,017	27,998	28,058	60	27,979	28,088	109	27,960	28,067	107	27,924人以上	人口動態(H28.10~H29.9)の詳細は次のとおり ・自然増減△96人(出生233人、死亡329人) ・社会増減75人(転入1,165人、転出1,090人) →人口増減は、△21人
	2 健康寿命(歳)	男	78.3	78.4	78.7	0.3	78.5	79.2	0.7	78.6	79.6	1.0	78.8歳	①お達者年齢は大分県が独自に算出する健康寿命のこと=要介護1までを健康と定義し、5年間の平均値を使用。毎年1月に公表される。 ②住民の健康づくりや介護予防への意識の高まり(健康づくり推進員の地域での活動や声かけ、けんこうお話し隊の活動(延35自治区、参加延数813人) 地区で介護予防教室(新規4自治区)と教室終了後の自主教室(36自治区)さわやか日出に委託し、町内4か所で週1回体操教室の開催(185回、延2466人) 食生活改善推進協議会による普及啓発教室(11回、延191人)
		女	82.5	82.7	82.8	0.1	82.9	82.3	▲ 0.6	83.1	83.6	0.5	83.5歳	
①健康長寿のまちづくりの推進	(1)検診をほぼ毎年受診している人の割合(%)	30~50歳代70.6% 65歳以上67.4%	アンケート実施後に検証する。									30~50歳代、65歳以上ともに75%		
	(2)65歳以上の要介護(要支援)認定率(%)	18.5	18.1	16.7	1.4	18.3	16.0	2.3	18.6	16.6	2.0	18.6%以下	町民主体の健康づくり活動(健康推進員・さわやか日出・食改等)の普及によるもの	
②安心して生活できる基盤の整備	(3)消防団員組織率(%)	91.8	90.0	90.0	0.0	91.5	88.4	▲ 3.1	93.0	90.0	▲ 3.0	95%	高齢団員の退団及び若者の消防団員離れ。就業構造の変化(サラリーマンの増加により出勤が困難との理由)※H29は11名退団、13名入団	
	(4)防災士のいる自治区の割合(%)	94.7	98.7	98.7	0.0	100.0	98.7	▲ 1.3	100.0	98.7	▲ 1.3	100%	不在区(下町1地区のみ)に対して勧奨しているが、未配置	
③快適な生活環境の提供	(5)地域内フィーダー交通利用者数(人)	10,693	11,802	12,387	585	11,866	12,051	185	11,929	11,913	▲ 16	12,000人	毎年度のニーズ調査を反映して運行を改善を継続して実施	
	(6)用途変更等により有効活用した公共施設数(施設) ※	—	1	1	0	1	2	1	1	0	▲ 1	H31年度までに5施設(累計)		
④時代に即したまちづくりの推進	(7)住民主体の地域おこしの新規事業(事業)	—	1	1	0	1	2	1	1	0	▲ 1		1事業/年	
	(8)新規地域活動団体数(団体)	—	1	1	0	1	2	1	1	0	▲ 1	1団体/年		
	(9)公衆Wi-fi設置件数(公共施設)(施設) ※	1	1	1	0	1	2	1	1	0	▲ 1	累計5施設		
		1	1	0	2	3	1	3	3	0				